

検診センターからのご案内

1.健診の申し込みについて

健診の申し込みについては、健診窓口へお問合せ下さい。 **【完全予約制】**

- ・健診項目・名簿などが必要となります。
- ・事前に問診票など送付準備を要するため、2週間前までに予約をお願いします。

予約受付時間 午前 9:00 ～ 午後 4:30まで

曜日 月曜日 ～ 金曜日 （土曜日、日曜日、祝日を除く）

問合せ先 健診窓口

電話番号 0164-49-1011（内線6502）

2.予約日の変更・キャンセルについて

事前に健診準備が必要となるため、1週間前までにご連絡ください。

当日の予約変更は出来ませんのでご了承ください。

3.健診を受ける方へ

1) 受付場所

東雲診療所にお越しください。

2) 受付時間

受付時間に遅れますと、診察できかねますのでお気をつけください。

※受付時間は必ず守ってください。

3) 問診票

事前にお送りしました問診票は全てご記入の上、必ずご持参ください。

※**マイナンバーカードが必要になる場合がございますので、ご持参の上受付にてご提示ください。**

4.受診当日について

- ・服装は脱ぎ着しやすいものを着用してください。
- ・健診において、ボディスーツ・ワイヤーや金具のついた下着・ワンピース・ストッキングなどは避けていただきますと、検査がスムーズです。
- ・健診は私服で廻っていただきますが、各検査（特に胸部写真・胃バリウム検査）をする際、必要であれば検査衣に着替えていただきます。
- ・荷物については、本院「1階フロアー」ロッカーをご利用ください。
- ・傘については、本院「正面玄関前」コイン返却式傘立をご利用ください。

5.尿検査について

- ・検尿がありますので、受付直前に小用をたさないでください。
- ・ご希望の方は、先に採尿をすることができますのでお申し出ください。

6.便潜血検査について

- ・便潜血検査はペンシル型の採便容器にそれぞれ別々の日に採便してください。

- ・便は時間が経過すると陽性のものが陰性になってしまうことがありますので、できるだけ健診日に近い日で採便してください。（採取から2週間以上経過した便は、検査対象外となります。）
- ・検体容器には必ずお名前を記入し健診当日に持参してください。

～未使用の採便容器のご返却のお願い～

- ・便潜血検査の容器は2本あります。
- ・便潜血検査をお受けにならない場合や1本のみ提出となる場合は、未使用の容器を健診窓口へご返却ください。

7.視力検査について

- ・視力検査を行いますので、コンタクトレンズをつけずに眼鏡でお越しください。
- ・女性の方は薄化粧をお願いします。

8.胃バリウム検査について

- ・受診前日の夕食は午後9時までにおすませください。（午後9時以降食べたり飲んだりできません）
- ・夕食後は、翌日の検査が終了するまで食事・タバコなどは一切禁止です。
- ・なお、受診当日の朝食は食べないでください。
- ・検査当日、起床後すぐに糖尿病以外の薬を少量の水で服用してください。

～検査のあとで～

- ・下剤に即効性はありませんが効き目には個人差があり、中には効きすぎる方もおりますので、ご注意ください。
 - ・普段から軟便の方は、下剤を使用せず水分をたくさん摂ってください。
 - ・バリウムが腸の中で固まらないよう、数日は水分をたくさん摂ってください。
- ※注意事項が書かれた「バリウム検査を終えられた方へ」という用紙を必ずお読みください。

9.胃内視鏡検査について

- ・受診前日の夕食は午後9時までにおすませください。（午後9時以降食べたり飲んだりできません）
- ・夕食後は、翌日の検査が終了するまで食事・タバコなどは一切禁止です。
- ・検査当日、糖尿病以外の薬は服用してください。ただし、医師の指示で止めている薬は服用しないでください。なお、受診当日の朝食は食べないでください。
- ・検査2時間前まで、水は飲めます。

10.腹部超音波検査について

- ・受診前日の夕食は午後9時までにおすませください。（午後9時以降食べたり飲んだりできません）
- ・夕食後は、翌日の検査が終了するまで食事・タバコなどは一切禁止です。
- ・検査当日、糖尿病以外の薬は服用してください。ただし、医師の指示で止めている薬は服用しないでください。なお、受診当日の朝食は食べないでください。

11.胃内視鏡検査による組織採取について

- ・当院では検査中に病変が発見された場合、組織を採取し病理組織検査を行います。
- ・採取した病理組織検査等は保険診療扱いとなります。

- ・健診費用のほかに保険診療分の自己負担が発生します。

12.乳がん検診について

※検診実施日 月・火・金曜日のみ

- ・当院では最新のマンモグラフィ装置を導入し、高精細・高画質の通常撮影（2D）に加え新たにトモシンセシス（3D）を取り入れる事で、精度の高い断層診断像が得られ早期発見の診断をしております。

下記の症状のある方は乳がん検診を控えてください。

- ・生理前・中・後は、乳房の張りや痛みがある等、医師による視触診に影響があります。
- ・乳がん検診は、生理終了後、4～5日経過してからの受診をお勧めしています。
- ・しこりや異常分泌の症状がある場合は検診ではなく、外科受診（保険診療）となります。
- ・乳房X線撮影は女性技師が行いますが、不在により対応できない場合もございます。

※同一日に人間ドックと乳がん検診を受けることが出来ませんので、ご了承ください。

13.子宮がん検診について

- ・生理の周期、年齢、子宮の形態などにより細胞がうまく採取出来ない場合がございます。その際は、再検査が必要となる事があります。
- ・生理中は検査をお断りさせていただくことがあります。

※検査終了後、まれに出血がみられることがあります。細胞をブラシでこすりとった時の出血ですのでご心配ありません。ナプキンなど生理時の手当てをしてください。

14.その他について

- ・健診日によっては、待ち時間が発生する場合がございます。ご了承ください。
- ・健診結果は2～3週間後に郵送させていただきます。